

JOETSU

上越市第7次総合計画

ダイジェスト版

暮らしやすく、
希望あふれるまち

上越

2023-2030

当市の魅力と ありたい姿

上越市第7次総合計画の策定に当たり、市民の皆さんと共に、当市の魅力や10年後、20年後の理想とする未来について考えてきました。

市民の声アンケートやグループインタビュー、まちづくり市民意見交換会等を通して、多くのご意見をいただく中で、将来にわたって大切にしたい、私たちの「あたりまえ」の中にある当市の魅力と市民が期待する理想的なありたい姿を整理しました。

※イメージイラストは、いただいた意見から主なものを掲載しています。

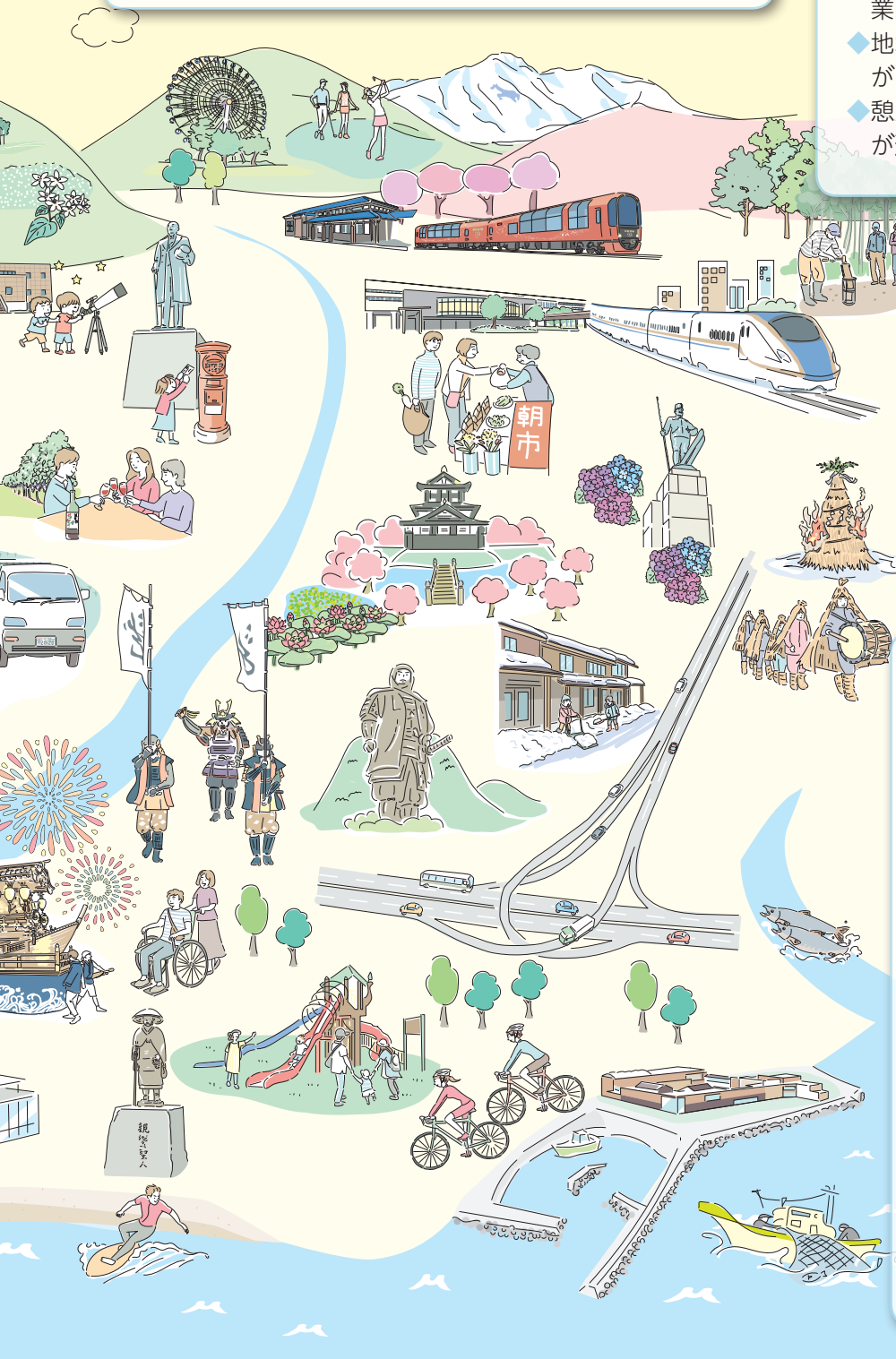
- ◆ 市民一人一人が地域に愛着や誇りを感じている
- ◆ 若者が戻り、移住する人が増えている
- ◆ あらゆる主体が「自分事」としてまちづくりに関わっている
- ◆ 中山間地域の暮らしと文化が継承されている
- ◆ 子どもたちの成長を支える環境が整っている

- ◆ 自分らしい生き方ができている
- ◆ 多様性が認められ、誰一人取り残されない社会となっている
- ◆ 誰もが生き生きと暮らせる居場所を持ち、活躍している



- ◆このまちで子育てしたいと思う人が増えている
- ◆子どもが伸び伸びと健やかに育っている
- ◆多様な人材が集う、魅力ある雇用の場が創出されている
- ◆ワーク・ライフ・バランスに応じた働き方が定着している
- ◆子どもたちが自分の未来を描き、主体的に行動できる力が身につけている
- ◆多様な学び方が選択できる教育環境が整っている

- ◆良好な生活環境や豊かな自然環境が維持されている
- ◆カーボンニュートラルが大きく進んでいる
- ◆地域経済の好循環が生まれ、まちに活気が生まれている
- ◆市内企業が全国、世界で活躍している
- ◆多くの人が訪れ、まちににぎわいがあふれている
- ◆農林水産業の魅力と価値が高まり、生業として確立している
- ◆地域の伝統文化が守られ、地域のかげがえのない魅力となっている
- ◆憩い・集い・くつろげる質の高い空間が形成されている



- ◆あらゆる災害への備えが整っている
- ◆誰もが災害時に自分がとるべき行動を理解している
- ◆犯罪や交通事故が少なく、安心して暮らしている
- ◆健康寿命が延び、自立した暮らしを送っている
- ◆必要な時に必要な医療を受ける体制が整っている
- ◆機能的・安定的な都市基盤が整っている
- ◆車を運転できなくても安心して生活できる環境が整っている
- ◆空き家等の利活用が促進され、地域コミュニティが維持されている
- ◆持続可能な行財政運営が行われている

基本理念



上越市ならではの快適で幸せな暮らしの実現 ～生きる力を備えたまちづくり・ひとづくり～

豊かな自然と先人の努力が育んだもの

全国有数の豪雪地帯である当市において、人々は、日々の暮らしの傍らにある自然に畏怖の念を抱きながら、四季折々の美しさに生きる喜びを感じ、その中で育まれた恵みをいかした食を堪能するなど、季節に寄り添った当地ならではの暮らしを、あまた享受してきました。

また、先人たちの努力の積み重ねにより、上杉謙信公の居城であった春日山城を始めとした当地ならではの奥深い歴史や文化が培われ、その精神性が、連綿と受け継がれるとともに、私たちの中には、雁木に象徴される雪国の暮らしや古から当地の生業を支えてきた農業を通じて、思いやりや支え合い、助け合いの精神が、今もなお宿っています。

このような、多彩なまちの魅力と人々に宿る他者を思う心は、この地に住む私たちにとって、かけがえのない大切な財産とすることができます。

持続可能な社会を未来へ引き継ぐ

一方、現代社会に目を向けると、急速に進む人口減少や少子高齢化に伴い、核家族化や地域のつながりの希薄化が進み、加えて、激甚化・頻発化する自然災害や、国際紛争による世界・国内・地域経済への影響など、社会経済環境の急激かつ複雑な変化とともに、人々の価値観・ライフスタイルの多様化も相まって、まさに時代の大きな転換期に直面しており、将来に向けた確かな展望を見出ししていくことが極めて難しい状況となっています。

こうした先行きの見通しが困難な時代だからこそ、上越市ならではの普遍的な価値を大切にしながら、まちや人の力を育むとともに、「Well-being」^{ウェルビーイング}の考え方にあるような、市民の幸福感を高め、持続可能な社会を創り、未来に引き継いでいくことが、今を生きる私たちの責務であると考えます。



新しい時代を切り開くのは「ひと」

そのためには、市民一人一人が他者や社会とのつながりを実感する中で、誰一人取り残されることなく、自分らしく健やかに生きていくことができる環境を整えていくことが必要となってきます。

さらには、そうした環境を下支えしていくものとして、当市の強みである多様な地域資源や産業に磨きをかけ、自給力や地域内循環の強化、都市の強靱化を図るとともに、様々な主体による協働に加え、共創によって新たな価値を創造していくことなどにより、想定外の事態に対しても、しなやかに、かつ力強く対応し、予測困難な時代を確実に生き抜いていく力を備えた「まち」の仕組みと形を形成していくことが必要と考えます。

そして、新しい時代を切り開いていくのは、いつの時代も「ひと」です。人の英知の積み重ね、挑戦の繰り返しがイノベーション（革新）を生み出します。

多様性と包摂性が尊重される中で、生涯にわたり、あらゆる場面で、あらゆる「ひと」が輝くこ

とができる地域を確立していくことが大切となってきます。

このように、社会・文化・自然の豊かさや人情味あふれる気質・風土を当地ならではのものとして、将来にわたって引き継ぎながら、全ての市民が他者との結び付きを実感し、誰一人取り残されることなく、安心感や幸福感、満足感に包まれ、自分らしく健やかに暮らし、のびやかに学ぶことができる地域社会を形成していく、また、まちの持続的な発展を確実なものとしていく、そうした思いを「上越市ならではの快適で幸せな暮らしの実現～生きる力を備えたまちづくり・ひとづくり～」と表現しました。

ウェルビーイング 「Well-being」とは

身体的、心理的、社会的に良好で、全てが満たされた状態にあること。健康、幸福感、つながりが良好な状態にあることを意味しています。

将来都市像



暮らしやすく、希望あふれるまち 上越

人口減少や人々の価値観の多様化などが進む成熟社会の中で、上越市ならではの快適で幸せな暮らしを実現し、生きる力を備えたまちを形作っていくためには、市民の暮らしとまちの成長を支える確かな基盤を確立していくことが必要です。

そのためには、当市ならではの、まちの多彩な魅力や人々の共助の精神を身近に感じる中で、誰もが自らの生き方、暮らし方、働き方に安心感や満足感を実感できるよう、市民の暮らしの質を着実に高めていくことが必要となってきます。

あわせて、若者や女性、高齢者、外国人といった多様な市民一人一人が、地域に愛着や誇りを感じながら、夢や希望の実現に向けて、学び、挑戦し、活躍できる環境を、皆で手を携え、共に一つ一つ創り上げていくことが大切となります。

市民・事業者・団体・地域など、これからのまちづくりに関わる全ての方々が、まちの未来に思

いを抱き、同じ目標に向かって行動していくため、第7次総合計画の最終年度となる8年後の令和12年度に上越市が目指す将来都市像を上記のとおり掲げます。





暮らしやすい
まちに向けて…

各種インフラ、産業、教育、医療、福祉、環境、文化の全てにおいて、社会環境の変化に、柔軟かつしなやかに対応し、誰一人取り残されることなく、自分らしい暮らしができるよう、生活の質の向上を図り、安心感や満足度をより高めていきます。



希望あふれる
まちに向けて…

地域の魅力や資源、産業や人材など、まちの力を市民や地域が一丸となって高め、いかしていく中で、地域に対する愛着や誇りが育まれ、市民一人一人が夢や希望を持って暮らし、そして、次代を担う子どもや若者が帰ってきたくなるようなまちづくりを進めていきます。



基本目標

5つの基本目標

将来都市像の実現を目指して、5つのまちの姿を基本目標として定め、次のとおりまちづくりを進めます。

基本目標

1

支え合い、生き生きと暮らせるまち

地域社会における支え合いや助け合いによって、暮らしの安心感を高めるとともに、年齢や障害等の有無にかかわらず、誰一人社会から孤立することなく、住み慣れた地域で心身ともに健康で、自分らしく生きがいを持って暮らすことができるまちを目指します。

- 1 心と体の健康の増進
- 2 地域医療体制の充実
- 3 高齢者福祉の推進

- 4 障害者福祉の推進
- 5 複合的な課題を抱える世帯への支援

基本目標

2

安心安全、快適で開かれたまち

市民の暮らしを支える都市基盤や良好な生活環境の持続性を高め、災害に強い安心安全で強靱なまちづくりに取り組むほか、地域の豊かな都市空間や自然環境を保ち、その質を高めるとともに、全国へと開かれた交通ネットワークをいかし、誰もが快適に暮らし続けられるまちを目指します。

- 1 災害への対応力の強化
- 2 災害に強い都市構造の構築
- 3 地域防災力の維持・向上
- 4 消防体制の整備
- 5 防犯・交通安全対策の推進
- 6 快適な生活環境の保全

- 7 都市空間の整備・充実
- 8 土地利用政策の推進
- 9 交通ネットワークの確立
- 10 自然環境の保全
- 11 地球環境への負荷が少ない社会の形成

基本目標

3

誰もが活躍できるまち

お互いの価値観や考えの違いを認め合い、一人一人が持つ力が発揮される環境をつくるとともに、地域のコミュニティ活動の充実や、様々な主体による協働に加え、共創の取組を推進することによって、人々の関係性やつながりを育みながら、誰もが活躍できるまちを目指します。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1 人権・多様性の尊重 | 4 コミュニティの充実 |
| 2 男女共同参画の推進 | 5 多様な市民活動の促進 |
| 3 若者が活躍できる環境づくり | 6 つながりの創出・拡大 |

基本目標

4

魅力と活力があふれるまち

地域に根付き、新たな価値を創り出す産業の活力を高めるとともに、誰もがやりがいを持って働くことができる環境を整えるほか、多様な地域資源を磨き上げ、その魅力の最大化を図りつつ、広く内外に伝える中で新たな交流が生まれていく、魅力と活力があふれるまちを目指します。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 地域に根付く産業の活性化 | 6 シティプロモーションの推進 |
| 2 企業立地・物流拠点化の推進 | 7 農業の振興 |
| 3 新産業・ビジネス機会の創出 | 8 林業・水産業の振興 |
| 4 雇用機会の拡大と就労支援 | 9 農林水産業の価値と魅力向上 |
| 5 観光振興の強化 | |

基本目標

5

次代を担うひとを育むまち

安心して子どもを産み育て、子どもたちが健やかに育つ教育・社会の環境の整備や充実に取り組むほか、全ての世代が学び、活動し、挑戦することができる環境を整え、まちの未来を支えるあらゆるひとを育むまちを目指します。

- | | |
|---------------------|------------|
| 1 切れ目のない子育て支援 | 5 多様な学びの推進 |
| 2 子育て環境の充実 | 6 スポーツの振興 |
| 3 主体的な学びを支える学校教育の充実 | 7 文化活動の振興 |
| 4 教育環境の充実 | |

支え合い、生き生きと暮らせるまち

1 こころと体の健康の増進

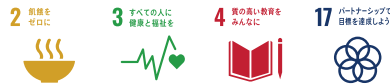
取組内容

- 健康づくり活動の推進
- こころの健康サポートの推進
- 公衆衛生環境の向上

主な成果指標

肥満傾向にある児童（小学校5年生）の割合

13.4% ▶ 12.0%以下
(R4) (R12)



2 地域医療体制の充実

取組内容

- 上越地域医療センター病院の機能拡充
- 地域医療ネットワークの充実

主な成果指標

人口10万人当たりの看護職員数（常勤換算）

1,385.6人 ▶ 1,385.6人
(R2) (R12)



3 高齢者福祉の推進

取組内容

- 介護予防の推進
- 生きがいの推進・出番の創出
- 最適な高齢者福祉サービスの提供

主な成果指標

65歳以上の要介護認定率（調整済）

20.8% ▶ 20.6%以下
(H29-R1 平均) (R12)



4 障害者福祉の推進

取組内容

- 障害福祉サービスの充実
- 社会参画の促進

主な成果指標

福祉事業所就労における平均月額工賃

15,750円 (R3) ▶ 19,874円 (R12)



5 複合的な課題を抱える世帯への支援

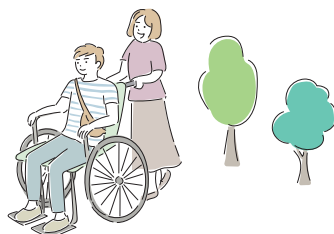
取組内容

- 相談支援体制の強化
- 自立へ向けた支援の充実

主な成果指標

複合的な課題を抱える世帯への支援に不満を感じていない割合

78.9% (R4) ▶ 83.0% (R12)



安心安全、快適で開かれたまち

1 災害への対応力の強化

取組内容

- 危機管理能力の向上
- 自然災害への対応力の強化
- 原子力災害への対応力の強化

主な成果指標

3年以内に要支援者に関する訓練を実施した自主防災組織数

17 組織 (R3) ▶ 177 組織 (R12)



2 災害に強い都市構造の構築

取組内容

- 地震に強い都市構造の構築
- 治山治水対策の推進
- 災害に強い住環境の構築

主な成果指標

水道基幹管路耐震適合率

38.4% (R3) ▶ 44.3% (R12)



3 地域防災力の維持・向上

取組内容

- 防災意識の向上
- 自主防災活動の推進

主な成果指標

市が実施する防災士養成講座での資格取得者数 (延べ人数)

844 人 (R3) ▶ 1,294 人 (R12)



4 消防体制の整備

取組内容

- 常備消防体制の整備
- 消防団活動の推進

主な成果指標

出火率 (人口1万人当たりの火災件数)

2.85 件 (R3) ▶ 2.49 件以下 (R12)



5 防犯・交通安全対策の推進

取組内容

- 多様化・巧妙化する犯罪への対応
- 地域防犯力の向上
- 防犯・交通安全意識の向上

主な成果指標

交通事故発生件数

202 件 (R3) ▶ 141 件以下 (R12)



6 快適な生活環境の保全

取組内容

- ごみの適正処理の推進
- 公害対策の推進
- 生活排水処理対策の推進

主な成果指標

汚水衛生処理率 88.0% (R3) ▶ 93.7% (R12)



7 都市空間の整備・充実

取組内容

- 施設の長寿命化の推進
- 効率・効果的なインフラ整備
- 良好な景観・安らぎある都市空間の創出

主な成果指標

市道橋の点検結果に基づく修繕工事の完了数（累計）

121 橋 (R3) ▶ 376 橋 (R12)



8 土地利用政策の推進

取組内容

- 適正な規制と誘導の推進
- 持続可能な都市構造の構築

主な成果指標

空き家情報バンクの成約件数（累計）

54 件 (R3) ▶ 162 件 (R12)



9 交通ネットワークの確立

取組内容

- 利用しやすい地域交通の確保
- 広域交通網との連結強化
- 冬期間の交通網の確保

主な成果指標

バスや鉄道などの公共交通の便がよいと感じる市民の割合

26.6% (R4) ▶ 31.0% (R12)



10 自然環境の保全

取組内容

- 生物多様性の保全
- 環境に配慮した事業活動の推進

主な成果指標

自然環境保全地域の指定数（累計）

7 か所 (R3) ▶ 11 か所 (R12)



11 地球環境への負荷が少ない社会の形成

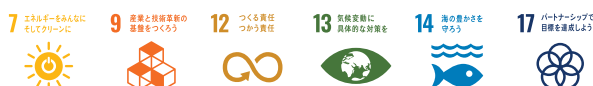
取組内容

- ごみの減量とリサイクルの推進
- 省エネルギー化の推進
- 再生可能エネルギーの普及
- 環境学習と保全活動の推進

主な成果指標

市域における温室効果ガスの年間排出量

1,801 千 t-CO₂ (H30) ▶ 1,020 千 t-CO₂ 以下 (R12)



誰もが活躍できるまち

1 人権・多様性の尊重

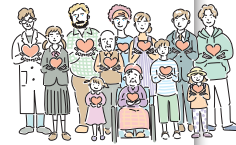
取組内容

- 人権・非核平和の推進
- 多文化共生の推進
- ユニバーサルデザインの推進

主な成果指標

人権・同和問題に関する正しい理解度

67.1% (R2) ▶ 75.0% (R12)



2 男女共同参画の推進

取組内容

- 男女共同参画意識の向上
- 女性活躍・女性参画の促進
- 相談支援体制の充実

主な成果指標

子育て中の女性の就職率

39.9% (R3) ▶ 50.0% (R12)



3 若者が活躍できる環境づくり

取組内容

- 生活支援の充実
- 交流機会の創出

主な成果指標

今後も上越市に住み続けたいと感じている 20代・30代の割合

64.9% (R4) ▶ 75.0% (R12)





4 コミュニティの充実

取組内容

- 地域を担う人材育成
- 地域自治の推進
- 地域コミュニティ活動の活性化

主な成果指標

地域おこし協力隊の定住率（累計）

40.0% ▶ 53.1%
(R3) (R12)



5 多様な市民活動の促進

取組内容

- 市民活動の支援
- 市民参画と連携・協働の推進

主な成果指標

地域活動や市民活動に参加している市民の割合

40.8% ▶ 50.0%
(R4) (R12)



6 つながりの創出・拡大

取組内容

- 支え合い体制の強化
- 関わりの創出・拡大
- 移住定住の推進

主な成果指標

市の移住関係制度等を利用した移住者数

86世帯 ▶ 197世帯
133人 ▶ 305人
(R3) (R12)



魅力と活力があふれるまち

1 地域に根付く産業の活性化

取組内容

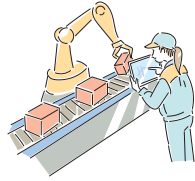
- 工業の活性化
- 商業の活性化
- 中小企業・小規模企業の振興

主な成果指標

DX 認定企業数 (累計)

0 社 (R3) ▶ 11 社 (R12)

- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 17 パートナーシップで目標を達成しよう



2 企業立地・物流拠点化の推進

取組内容

- 企業立地の推進
- 直江津港の拠点性の強化

主な成果指標

工業用地の分譲面積 (延べ面積)

315.8ha (R3) ▶ 351.8ha (R12)

- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 17 パートナーシップで目標を達成しよう

3 新産業・ビジネス機会の創出

取組内容

- 新産業・成長産業の創出
- 起業・創業の支援
- 新市場開拓の促進

主な成果指標

IT 企業等の新規立地企業数 (累計)

3 社 (R3) ▶ 22 社 (R12)

- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 17 パートナーシップで目標を達成しよう

4 雇用機会の拡大と就労支援

取組内容

- 地元企業の認知度向上
- 雇用環境の向上
- 職業能力の習得・向上

主な成果指標

ハッピー・パートナー登録企業数 (累計)

69 社 (R3) ▶ 160 社 (R12)

- 8 働きがいも経済成長も
- 17 パートナーシップで目標を達成しよう

5 観光振興の強化

取組内容

- 当市ならではの観光地域づくり
- 広域交通網をいかした広域周遊観光の推進
- 市内の回遊性の向上

主な成果指標

観光消費額

10,500百万円 (R1-R3 平均) ▶ 25,400百万円 (R12)



6 シティプロモーションの推進

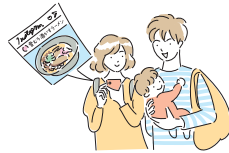
取組内容

- 市内外に向けた情報・魅力発信の推進
- 各種コンベンション等の誘致

主な成果指標

上越市に愛着があると感じている市民の割合

75.7% (R4) ▶ 80.0% (R12)



7 農業の振興

取組内容

- 担い手の確保・育成
- 生産基盤の強化・充実
- 農業の収益性の向上

主な成果指標

新規就農者数

26人 (R3) ▶ 380人 (R3-R12 累計)



8 林業・水産業の振興

取組内容

- 担い手の確保・育成
- 森林・水産資源の保全・活用
- 林業・水産業の収益性の向上

主な成果指標

林業・水産業従事者数

林業: 57人 (R3) ▶ 林業: 66人 (R12)
水産業: 214人 (R2) ▶ 水産業: 214人 (R12)



9 農林水産業の価値と魅力向上

取組内容

- 魅力ある地域資源の有効活用
- 食育・地産地消の推進
- 喜びと生きがいを感じられる生産活動の推進

主な成果指標

農林水産物等を返礼品として選択したふるさと納税額の金額

0円 (R3) ▶ 350,000千円 (R12)



次代を担うひとを育むまち

1 切れ目のない子育て支援

取組内容

- 母子保健の充実
- 子育て家庭への経済的支援
- 子どもの育ち支援の充実

主な成果指標

出産や子育てがしやすいと感じる市民の割合



2 子育て環境の充実

取組内容

- 保育園等の充実
- 多様な保育サービスの提供

主な成果指標

放課後児童クラブを利用する保護者の満足度



3 主体的な学びを支える学校教育の充実

取組内容

- 学力向上の推進
- 特色ある学校教育の推進

主な成果指標

授業がわくわくする(楽しい、分かる、おもしろい)と感じる児童・生徒の割合



4 教育環境の充実

取組内容

- 全ての子どもの学びの保障
- 学校の適正配置・学びの環境の整備

主な成果指標

学校が楽しいと感じる児童・生徒の割合

小学校6年生：**88.8%** ▶ 全国平均値以上
 中学校3年生：**80.9%** ▶ かつ R8 実績値以上
 (R3) (R12)



5 多様な学びの推進

取組内容

- 多様な学習機会の充実
- 多様な学習活動の推進

主な成果指標

公民館が行う講座を受講したことにより、地域づくりに向けて行動する意欲が高まった受講者の割合

64.4% ▶ **70.0%**
 (R3) (R12)



6 スポーツの振興

取組内容

- スポーツ活動の充実
- スポーツ環境の充実



主な成果指標

1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している人の割合

34.2% ▶ **45.0%**
 (R3) (R12)



7 文化活動の振興

取組内容

- 歴史・文化的資源の保存と活用
- 文化・芸能活動の推進

主な成果指標

地域の歴史や伝統が継承されていると感じている市民の割合

55.5% ▶ **60.0%**
 (R4) (R12)



重点テーマ



当市が目指す将来都市像の実現に向け、5つの基本目標に基づく政策・施策の各種取組を進めるとともに、直面する重要課題に適切に対応し、まちの成長につなげていくため、前期基本計画において、横断的かつ重点的に実施すべき取組を「重点テーマ」として設定します。

重点テーマの位置付け

基本構想（8年間）

基本計画（8年間：4年後に見直し）

暮らしやすく、希望あふれるまち
上越

支え合い、生き生きと暮らせるまち

安心安全、快適で開かれたまち

誰もが活躍できるまち

魅力と活力があふれるまち

次代を担うひとを育むまち

重点テーマ（4年間）

1 活動人口の創出（ヒューマン）

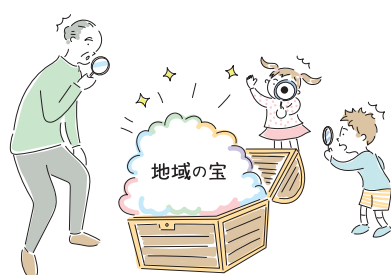
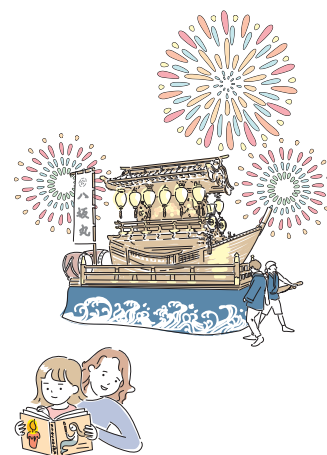
2 地域活力の創造（コミュニティ）

3 地域DXの推進（デジタル）

4 脱炭素社会の形成（グリーン）

1 活動人口の創出（ヒューマン）

- 「学び」を基軸とした人づくりの推進
- シビックプライドの醸成
- 多様な交流の促進

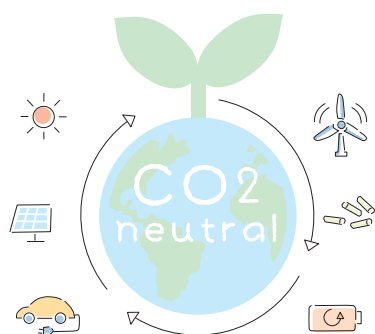
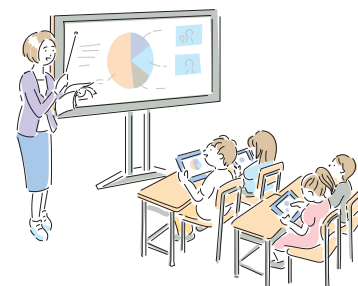


2 地域活力の創造（コミュニティ）

- コミュニティ活動の活性化
- 地域の魅力と価値の向上
- 暮らしの質を高める基盤の強化

3 地域DXの推進（デジタル）

- DX人材の育成
- 官民DXの推進
- IT企業等の誘致・育成
- 推進に向けた環境づくり



4 脱炭素社会の形成（グリーン）

- 化石燃料からのエネルギーシフトの推進
- 脱炭素型ライフスタイルの推進
- 分散型エネルギー、脱炭素社会に対応したまちづくりの推進

まちづくりスタートアップ

上越市第7次総合計画は、市民・事業者・団体・地域・行政が一緒になって取組を進めていくためのまちづくりの方向性を示したものです。

これから上越市は将来都市像の実現を目指し、歩みを着実に進めていきます。

策定に当たっては、様々な機会を通じて、多くの市民の皆さんと意見交換を行い、まちの魅力やありたい姿、その実現に向けた取組を考えてきました。

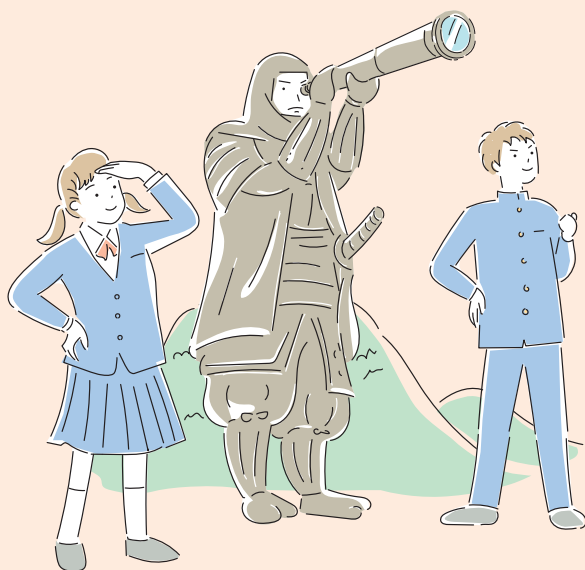
皆さんは、この計画を通して、どんな気づきがあったでしょうか。

「上越市のことをもっと知りたい」、「自分事として、まちづくりに関わってみよう」と感じていただけたらうれしく思います。

上越市の未来は、一人一人の思いやちょっとした行動の積み重ねから創られていきます。あなたが上越市の目指す将来都市像の実現に関わっていくとしたら、どんなことにチャレンジしますか？ 思いを巡らせたことをきっかけに、最初の一步を踏み出してみませんか？

見渡せば、発展の息吹、地域の宝はまちのあちこちに。

みんなで心をついに手を取り合い、みんなが願う理想の未来を共に創っていきましょう。



遠いようで、近い…

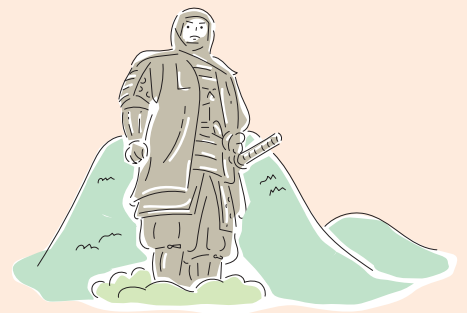
10年後、**20**年後の

理想の未来を

想像してみよう！

暮らしやすく、希望あふれる未来に向かって、
それぞれの立場で取り組めることはたくさんあります。
できることから取り組んでみませんか。

あいさつをする。
困っている人がいたら声をかける。
ほんの少しの思いやりが誰かの支えになっています。
地域のイベントに参加する。
地場産野菜を買って地域の生産者を応援する。
小さなことからやってみよう。



● 自分が暮らすまちや地域の魅力、良いところは何だと思えますか？

● 10年後、20年後、どんなまちや地域になっていたら良いと思えますか？

● その実現に向けて、わたし（わたしたち）ができること、これから始められることは何ですか？



上越市第7次総合計画 令和5年度 - 令和12年度

— ダイジェスト版 —
令和4年12月策定
令和5年3月発行

発行 新潟県上越市
編集 上越市総合政策部総合政策課
〒943-8601 新潟県上越市木田1丁目1番3号
TEL (025) 520-5625 FAX (025) 526-8363
URL <https://www.city.joetsu.niigata.jp/>